

## 第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園



## 祝 第3位!!

これまでの済美高との合同チームから、本年度初めて本校単独で出場し、全国第3位となりました。様々な苦労や困難を乗り越えての快挙です。おめでとうございます。

夏休み中から本大会に向けて、厳しい練習を重ねる中で、パフォーマンスの細やかな部分までこだわり抜き、より良い形を追い求めた成果の表れでしょう。結果以上に、みんなで一致団結して、目標に向かって取り組んでいくことの大切さ、素晴らしさを実感できたと思います。

| 表彰内容         | チーム名(都道府県)         | 得点   |
|--------------|--------------------|------|
| 優勝           | 坂戸ろう学園・大宮ろう学園(埼玉県) | 289点 |
| 準優勝          | 奈良県立ろう学校(奈良県)      | 285点 |
| 第3位          | 松山聾学校(愛媛県)         | 268点 |
| 審査員特別賞       | 青森聾学校(青森県)         | —    |
| 全日本ろうあ連盟賞    | 横浜南陵高等学校(神奈川県)     | —    |
| 日本財団賞        | 熊本聾学校(熊本県)         | —    |
| 鳥取県聴覚障害者協会賞  | 鳥取聾学校(鳥取県)         | —    |
| 手話パフォーマンス奨励賞 | 群馬県立聾学校Bチーム(群馬県)   | —    |
| 手話パフォーマンス奨励賞 | 鳥取城北高等学校(鳥取県)      | —    |
| 手話パフォーマンス奨励賞 | 米子東高等学校(鳥取県)       | —    |
| 手話パフォーマンス奨励賞 | 田鶴浜高等学校(石川県)       | —    |
| 手話パフォーマンス奨励賞 | 金沢北陵高等学校(石川県)      | —    |
| 手話パフォーマンス奨励賞 | 鳴尾高等学校(兵庫県)        | —    |
| 手話パフォーマンス奨励賞 | 静岡城北高等学校(静岡県)      | —    |
| 手話パフォーマンス奨励賞 | 三井高等学校(福岡県)        | —    |

## 祝! 第9回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 3位入賞

※ニュース特集 ※結果 ※過去動画YouTube(8回, 7回, 6回, 6回CATV特集)

本校のホームページにも、手話パフォーマンス甲子園について載っていますので、ぜひご覧ください。

おめでとうございます!!  
感動をありがとう!!



## 第24回夏季デフリンピック競技大会に参加して



# SHINING STAR

輝いている君



ブラジルのカシアス・ド・スルで行われた 2022 第 24 回夏季デフリンピックへ、史上最多のメダル獲得が期待できる、史上最強メンバーで行ってまいりました。

男子 100m では、世界規模の大会として日本人選手初となる金メダルの獲得、男子ハンマー投げでは、金・銀メダル、女子 1500m では初の銅メダル獲得、初出場ながら金、銅メダルを獲得した棒高跳。メダルこそ獲得できなかったものの、自己ベストを果たす等、成果を上げた選手もいました。競技 4 日目にして、史上最多タイのメダル数 6 個を獲得し、その活躍はめざましいものでありました。

しかしながら、その一方で新型コロナウイルス感染の状況により、5 月 11 日以降の全競技を「棄権する」という苦渋の決断が下され、涙をのんだ選手も大勢います。監督として競技続行を叶えられず、選手に辛い思いをさせたこと、選手の気持ちを考えると、やりきれない思いが今も胸の奥に残っております。

今まで応援していただいた方々、関係者の皆様、本当に感謝しております。誠にありがとうございました。

日本選手団 陸上 監督 佐藤将光（愛媛県立松山聾学校教諭）



## 2025 年デフリンピックの開催地が東京に決定

2022 年 9 月 9 日、10 日にオーストリア（ウィーン）で開かれた国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）総会にて、東京が 2025 年デフリンピックの開催地に正式決定しました。詳細については、全日本ろうあ連盟の公式ホームページ（<https://www.jfd.or.jp/2022/09/10/pid24298>）に載っていますので、御覧ください。

デフリンピックについて

<https://www.jfd.or.jp/sc/deaflympics>



## 愛媛難聴児の会「うさぎのわ」より



**愛媛難聴児の会  
「うさぎのわ」**

お子さんが難聴だと分かり  
不安を抱えている方  
情報を共有したい方  
「うさぎのわ」に遊びに来ませんか？

私たちは愛媛県内の補聴器・人工内耳を装用した  
子ども（0歳～18歳）とその親の集まりです

**会費無料！**  
・親子で楽しめるイベント  
・ママたちの座談会  
・手話講座 など、  
月に1～2回、  
主に視聴覚福祉センターで  
活動しています！

気になる方は  
Instagram「うさぎのわ」へDM  
または  
ehimeusaginowa@yahoo.co.jpへ  
お気軽にご連絡ください！

愛媛 うさぎのわ



**「うさぎのわ」**

**クリスマス会のおしらせ**

12/25(日)  
13:00～16:00

視聴覚福祉センター  
4 F 和室・多目的ホールにて

参加費：子ども1人300円  
※大人は参加費無料

※参加締切は、12/11(日)

今年最後のイベントや  
仲間と思い出を振り返ったり、  
親子でワイワイ楽しませんか？

サンタさんも  
来てくれるかも？！

・制作(リース作り)  
・ゲーム  
・プレゼント

気になる方、参加希望の方は、InstagramへDM  
又は、ehimeusaginowa@yahoo.co.jpにご連絡ください！！

## 第2回幼児体験学習

10月27日、本年度2回目の幼児体験学習を実施しました。外部より、1歳から年長さんまでの10名の幼児が参加し、在籍幼児と一緒に活動しました。

体育館での合同保育では、ハロウィンクラッカーの作成を親子で行ったあと、「ハロウィンまつり」と題し、各ゲームコーナーを楽しみました。お化けを倒すボウリングやお化け屋敷、クモの巣の的当てなど、幼児は気に入ったところを繰り返し遊ぶ姿が見られました。

ハロウィン写真館のコーナーには、運動会で用いた大きな海賊船をアレンジした幽霊船を置きました。それをバックに仮装し写真を撮り合うのも盛り上がっていました。

今年度は、コロナの影響を受けず、2回の実施ができました。6月の第1回目に引き続き参加いただいた親子もおられます。聾学校での楽しい活動を知っていただける良い機会となっています。



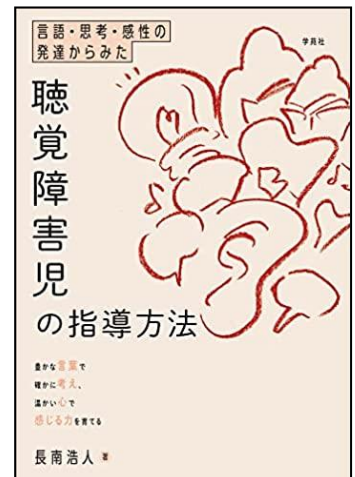
## 新刊紹介

### 『言語・思考・感性の発達からみた聴覚障害児の指導方法』

～豊かな言葉で確かに考え、温かい心で感じる力を育てる～

長南 浩人 著 学苑社

聴覚障害がい児によく見られる発達上の傾向が紹介されています。そして、子ども達の「伸びしろ」を刺激するためにできる実践的指導が紹介されています。キーワードを拾うだけで、「9歳の壁」「共感性」「意味ネットワーク」「メタ認知」「ワーキングメモリ」「学力」・・・読んでみたくなりませんか。



### 『聞こえなくても大丈夫! : 人工内耳も手話も』

阿部敬信 編著、中川信子、松崎丈、池田亜希子 著  
ココ出版

ろう・難聴児の早期支援のために、ろう児の思考スタイルを具体的な事例で紹介し、それに合った効果的なコミュニケーション方法を紹介しています。

一部の章では動画を視聴しつつ、本を読み進めるかたちになっています。



## 映画紹介

多くのメディアで紹介されたのでご存知の方も多いと思いますが、本校卒業生の砂田アトムさん（ろう俳優）が、ベネチア国際映画祭のレッドカーペットを歩かれるというビッグニュースがありました。深田晃司監督の映画「LOVE LIFE」では、ろう者の役に自身もろう者である砂田さんが起用され、好演されました。先輩の活躍に、生徒も励まされたのではないのでしょうか。



創立 100 周年記念講演会より



砂田さんの作品  
(図書室に展示しています。)